

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権啓発課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2292
	基本事業	人権啓発の推進		事業実施主体	市
	事務事業	人権啓発推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	基本的人権を尊重する社会を確立するため、同和問題を始めとする様々な人権問題の解決に向け、研修講座や講演会の開催など、各種啓発事業を行う。		
30年度概要	人権啓発推進員（コミュニティ協議会選出）の支援 人権・同和問題指導者研修講座の開催 ハンセン病を正しく理解する講演会、パネル・作品展の開催 人権フェスティバルの開催 民間と連携した啓発活動、企業等への啓発		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	市民のあらゆる人権問題に関する啓発を行い、市民の人権に対する理解を深める。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
講演会等の開催回数	回		6	6	6	6

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	市民満足度（「人権尊重意識の普及、高揚」）	%	目標値		20	20	20	20
			実績値		19	19		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市民満足度については、概ね目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 95.0% 33点
	成果指標	参加人数（人権啓発推進員による啓発事業、講演会等）	人	目標値		4,990	4,990	4,990
			実績値		5,424	4,154		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 人権啓発推進員の工夫により様々な形態での啓発事業を実施し、広く市民の人権意識の普及・高揚に努めたが、対象者や事業形態を変更したことによって、参加者数は見込みよりも減少し、目標値を達成することができなかった。 (目標達成度)							(達成度) 83.2% 29点
	成果指標							

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[千円]	66,302	66,670	66,810	66,526
（事業費）	[千円]	43,271	43,117	44,049	43,765
（職員人件費）	[千円]	23,031	23,553	22,761	22,761

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

開催回数を重ね、着実に事業が定着している。 市民意識調査の結果を参考に、今後の施策を考えていく必要がある。
--

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

人権尊重都市たかまつ市民会議との連携強化に努める。 高松市人権施策推進懇談会の意見を聴取し、各種啓発事業に反映する。
